

## 博士論文発表会

# 浮性卵情報を用いたクロダイの産卵生態に関する研究

発表者：河合 賢太郎（生物圏科学研究科）

日時：2月1日（月）13:00 - 14:00

会場：生物生産学部 C314講義室

広島湾の水産資源を代表するクロダイ。しかし、その産卵生態は謎に満ちています。本研究は広島湾をフィールドとして、クロダイが産んだ浮性卵を約15万粒採集することに成功しました。それらの浮性卵を情報源として、クロダイの産卵期間、産卵場、産卵時間を明らかにしました。また、カキ筏や温暖化などがクロダイの産卵生態に及ぼす影響について考察しました。

本発表会は生物圏科学研究科および統合生命科学研究科（2019年度入学生を除く）の共同セミナーの対象となります。

問い合わせ先 海野徹也

内線：7944, E-mail: [umino@hiroshima-u.ac.jp](mailto:umino@hiroshima-u.ac.jp)

